

OV STUDIO

デモ版用操作マニュアル

v19 対応 / 2026 年 10 月 3 日 / 株式会社ワンボイス

このデモでは、土地・新築戸建住宅・中古戸建住宅の資料を、入力と配置の操作で試せます。最初は架空のサンプルが表示されるので、文字や画像を変えながら右側のプレビューを確認してください。ログインは不要です。

作業内容は保存されません。再読み込みや画面を閉じる操作で、入力した文字と読み込んだ画像は失われます。操作練習用の情報と画像をご使用ください。

デモで試せること

操作	デモ版の対応
物件情報の入力	価格整形、面積換算、戸建用項目、追加概要項目
画像と文字の編集	画像読込、キャプション、自由配置、文字装飾
配置の調整	サイズ変更、配置揃え、ロック、ボックスの複製
試行のやり直し	元に戻す、やり直す、新しい資料、サンプルへ戻す
資料の切り替え	固定サンプルの検索・絞り込み、固定テンプレート
会社情報と用紙	会社名・画像・連絡先、配色、A4 横・縦
利用できない操作	保存、削除、印刷、PDF 出力、下書き保存

最初の体験手順

1. 「物件情報」で見出しと価格を変え、プレビューへの反映を確認します。
2. 「追加ボックス」で画像を選び、位置とキャプションを変えます。
3. 「元に戻す」で変更を戻し、「テンプレート」から別の配置を選びます。

画面の見方は 2 ページ、入力は 3 ページ、画像は 4 ページ、配置は 5 ページ、サンプルは 6 ページ、テンプレートは 7 ページ、会社情報と困ったときの対処は 8 ページをご覧ください。

画面の見方と開始方法

公開されたデモ URL、または配布フォルダーの index.html をブラウザで開きます。アカウント入力や初期設定はありません。初期画面は土地サンプルです。



デモ版の初期画面 左側で編集し右側で仕上がりを確認

場所	操作
上部のボタン	新しい資料、元に戻す、やり直す、サンプル・テンプレート、初期サンプルへ戻す
左側の4タブ	物件情報／追加ボックス／会社情報／カラーを切り替え
右側の用紙設定	「A4 横」「A4 縦」を選択し、配置を確認

編集欄の下にも入力項目が続きます。スクロールして確認してください。スマートフォンではプレビューが上、編集欄が下に並びます。細かな配置は広い画面で操作すると確認しやすくなります。

物件情報を入力する

基本情報と物件種別

1. 「物件情報」タブを開きます。「資料名（お試し用）」は画面上の識別名です。用紙の見出しは「物件名・所在地見出し」で入力します。
2. 物件種別を「土地」「新築戸建住宅」「中古戸建住宅」から選びます。戸建を選ぶと建物面積、間取り、構造、築年月または完成予定、建築確認番号などの項目が表示されます。
3. 見出しの文字揃えとサイズ、サブキャッチ、おすすめコメントを変更します。入力した内容はその場でプレビューに反映されます。

価格と面積

入力欄	操作と表示例
価格（万円）	2480 と入力して欄から移動すると、2,480 に整形。用紙では万円単位で表示
土地面積（㎡）	100 と入力すると、用紙では 100㎡と約 30.25 坪を表示
建物面積（㎡）	戸建の項目。㎡を入力すると坪を併記
税込総額	価格欄にあるチェックで表示を切り替え

概要項目と入力確認

最寄り駅、交通、権利、設備、道路などを入力します。対応する欄の「なし」を押すと「——」が入ります。実際の条件と意味が合う項目だけで使用してください。

「+ 概要項目を追加」で、項目名と内容を最大 12 件まで追加できます。↑と↓で順番を変えられます。デモでは項目の削除はできません。追加前へ戻す場合は「元に戻す」を使用します。

「表示事項の入力確認」を開くと、入力不足の確認ができます。この表示は入力の確認用です。法令への適合や広告内容の正しさを保証する機能ではありません。

用紙に収まらない案内が出た場合は、長い説明を短くして再確認してください。画面内の物件情報と会社情報は架空の入力例です。

写真や図面とキャプションを編集する

01 自由ボックス

追加したボックスは用紙上でドラッグ移動でき、右下のつまみでサイズを変えられます。写真・図面は画像ボックスから追加し、必要に応じてキャプションを設定できます。

+ テキスト

+ 画像

1. 画像

2. 画像

3. テキスト

画像ボックスの設定



画像を選択

大きな画像は長辺3,000px以内へ自動最適化されます。



写真はイメージ



道路サンプル

操作時適用の図です 実在する物件の図面ではありません

配置サンプル

この文字ボックスも移動できます

デモ不動産 サンプル会社

所属団体サンプル

宅建業免許番号サンプル

TEI
会社所

画像ボックスの選択と画像読み込み 初期サンプルの画面の一部

画像を選んで表示を調整する

1. 「追加ボックス」を開き、既存の「画像」ボタンを選びます。新しく追加する場合は「+ 画像」を押します。
2. 「画像を選択」で JPEG・PNG・WebP の画像を指定します。1 ファイル 10MB 以下に対応します。画像はブラウザー内で処理され、この配布版からサーバーへ送信されません。
3. 表示方法を「画像全体を表示」または「枠いっぱいに表示」から選びます。左右・上下のスライダーと、縮小・拡大の 30～220% で見える範囲を調整します。

大きな画像は長辺 3,000px 以内に最適化されます。処理により形式や画質が変わる場合があります。元の画像ファイルを上書きする操作ではありません。

キャプションを付ける

下へスクロールし、「キャプション文字」を入力します。表示位置は画像の上部・下部、文字サイズは 8～30px を選べます。文字揃え、文字色、背景色、背景の透明化も変更できます。

キャプションを表示しない場合は文字を空欄にします。画像やボックスの削除ボタンはありません。直前の追加を取り消す場合は「元に戻す」を押してください。

ボックスの配置と文字を調整する

移動とサイズ変更

プレビュー上のボックスを選び、ドラッグして移動します。右下のつまみをドラッグするとサイズを変更できます。左の設定欄にある幅・高さでも調整できます。画像の左右・上下スライダーは、枠の中で見える画像の位置を変える操作です。

配置を揃えてロックする

☒
位置とサイズをロックする

左

左右中央

右

上

上下中央

下

幅
高さ

310

290

位置とサイズのロック チェック中は幅と高さを変更できません

左・左右中央・右・上・上下中央・下のボタンは、選択したボックスを用紙全体に対して揃えます。複数のボックスをまとめて揃える操作ではありません。

配置が決まったら「位置とサイズをロックする」にチェックします。移動・サイズ変更・配置揃えが止まります。文字、画像、キャプションなどの内容は編集できます。配置を直すときはチェックを外してください。

テキストと重なり順

「+ テキスト」で文字ボックスを追加します。文字サイズ 8～64px、太字、文字揃え、文字色、背景色・透明化を設定できます。「前面へ」「背面へ」で重なり順を変え、「複製」で選択したボックスをコピーできます。追加ボックスは合計 20 個までです。

操作を戻す

上部の「元に戻す」「やり直す」で、同じ資料内の変更を戻したり進めたりできます。サンプル・テンプレート・新しい資料へ切り替えると、それまでの操作履歴はリセットされます。文字の入力中は、入力欄側の取り消しが働く場合があります。

サンプル資料を検索して開く

上部の「サンプル資料・テンプレート」を押すと一覧が開きます。「サンプル資料」には土地、新築戸建、中古戸建の3件が用意されています。



資料名に新築を入力して絞り込んだ画面

1. 「資料名で検索」に文字を入力します。資料名の一部でも検索できます。
2. 物件種別を選ぶと、検索文字と種別の両方で絞り込めます。検索文字を消し、「すべての物件種別」を選ぶと一覧へ戻ります。
3. 使うサンプルの「開く」を押します。編集内容がある場合は、内容をリセットする確認が表示されます。切り替えを取り消す場合はキャンセルします。

アーカイブの見方

「アーカイブ」タブには固定サンプルが1件あります。一覧から開いて編集を試せます。自分でアーカイブへ移動したり、保管・復帰・削除したりする操作はデモでは利用できません。

一覧を閉じる場合は右上の×を押します。「最初のサンプルに戻る」は、土地サンプルの初期内容へ戻す操作です。編集した内容は引き継がれません。

テンプレートから資料を試作する

「サンプル資料・テンプレート」を開き、「テンプレート」タブを選びます。固定の3種類から、写真や図面の配置を選べます。



デモに用意した3種類のテンプレート

1. 土地用 区画図重視、戸建用 写真2点、縦型 写真重視から「使用」を押します。編集集中の場合はリセットの確認が表示されます。
2. テンプレートの配置、配色、用紙の向きが適用されます。元の物件情報と写真は引き継がれません。価格・面積などを入力し、画像ボックスへ写真や図面を読み込みます。
3. 画像の位置、キャプション、文字ボックスを調整し、プレビューを確認します。デモの会社情報は入力例として入っています。

空の資料から始める

上部の「+ 新しい資料を作る」は、現在の用紙の向きと物件種別を使い、物件情報と追加ボックスを空にして始める操作です。会社情報にはデモ用の入力例が入ります。配置を用意して始めたい場合はテンプレートを選んでください。

作った資料やテンプレートを保存することはできません。再読み込み後のサンプルとテンプレートは、配布時の初期内容に戻ります。

会社情報と仕上がりを確認する

会社情報とカラー

「会社情報」タブで会社名、電話番号、FAX、会社所在地、宅建業免許番号、所属団体、ホームページを入力します。会社ロゴと会社社名帯は、画像欄の「差し替え」から選べます。社名帯がある場合は用紙下部の会社表示に優先して使われます。

「カラー」タブでは標準・ブルー・グリーン・ワイン・グレーを選べます。見出し色、サブキャッチ背景色、見出し文字色を個別に調整することもできます。

右上の「A4 横」「A4 縦」を切り替えたら、文字の折り返しや画像の重なりを確認してください。ボックスの位置・サイズが用紙に合わせて調整されるため、必要に応じて配置を直します。

困ったときの対処

状況	対処
画像を読み込めない	JPEG・PNG・WebP で 10MB 以下かを確認します。別の操作練習用画像も試してください。
ボックスを動かせない	「位置とサイズをロックする」のチェックを外します。
入力欄が見つからない	編集欄を下へスクロールします。戸建の項目は物件種別を戸建へ切り替えます。
変更をやり直したい	直前の変更は「元に戻す」。初期の土地サンプルへ戻すなら「最初のサンプルに戻す」。
文字が用紙からはみ出す	長い説明を短くし、文字サイズやボックスの幅・高さを調整します。
保存や印刷が見つからない	デモでは利用できません。ブラウザの印刷画面にも資料は表示されません。

体験を終える

確認が終わったら画面を閉じます。入力した内容や画像は保存されません。ブラウザの再読み込みでも初期状態へ戻ります。

このデモは操作体験専用です。ログイン、会社情報の登録、保存、下書き、資料の削除、履歴からの復元、印刷・PDF 出力は本番版で扱う機能です。デモのサンプルを販売資料として使用しないでください。

アプリから資料を出力する機能はありませんが、ブラウザや OS の画面キャプチャまで防ぐものではありません。